

2013年度商社リーグ 第五回代表者会議 議事録

日時	1月14日(火) 20:00~22:00
会場	双日(株)本社ビル(2013年度主幹事)21F 2127会議室
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	長瀬産業/作田・新井

議題	内容
議事	<p>※以下敬称略</p> <p>I. RespectとLike、事業家と評論家の違いについて(金田会長)                      II. 1年間振り返り                      III. 定例報告</p> <p>＜出席者名簿＞                      役員会 金田会長、横田、北川、宮内                      岩谷産業 山崎、戸辺 住金物産 遠西、竹井                      住友商事 望月 長瀬産業 新井、作田                      伊藤忠商事 森山、柳井 蝶理 小池                      三井物産 勝岡 阪和興業 酒井                      双日 中村、塙 日立ハイテク 畑山                      丸紅 榑原、齋藤 三菱商事 薬師寺                      日本ユニシス 嘉陽、吉越                      豊田通商 杉浦                      JFE商事 進藤、ポーリー                      兼松 小谷、吉村</p> <p>■RespectとLike/ 事業家と評論家について                      ○RespectとLikeどちらが良いか                      Respect &gt; Like                      ・好かれていなくても、尊敬されていれば仕事は来る。(住商/望月)                      ・仕事においては好き嫌いは無関係。(伊藤忠/森山)                      ・好かれていても仕事が出来なければ無意味。(兼松/小谷)                      ・中小企業の社長、経団連の方々はRespectを選択。商社リーグは自分の価値観ではなく、運営要綱に基づき運営実施。(役員会/金田)</p> <p>○事業家と評論家どちらが良いか                      事業家(起業家) &gt; 評論家                      ・作り上げていく側と既存のものを評価する側。(日本ユニシス/吉越)                      ・リスクを背負っているか否か。責任感があるか否か。事業家は責任、リスクを背負っている。(日立ハイテク/畑山)                      ・事業家は主体的、評論家は客観的な存在。(岩谷/山崎)                      ・自分でやるか否か。(蝶理/小池)                      ・事業家と評論家では影響力の度合いが違う。発言した内容の受け取られ方は発言者の立場で左右される。(役員会/金田)</p> <p>■課題                      ○減点の多さ(遅刻、提出物不備、サッカー備品不備等)                      ・自分たちのチームは減点が多かった。特に順位に関わる減点は避けるべきだった。(住金/遠西)                      ・昨年の反省を生かしたかったが、審判着を忘れるというミスがあった。(三菱商事/薬師寺)                      →双日/中村さんがフォーマットの変更を提案して結果報告書の改善を実施したように、各自で問題点を見つけ、同時に解決案を提示して欲しい。(役員会/金田)</p> <p>■リーグ戦について(年内に全て消化済みの為、入れ替え戦のみ)                      ○入れ替え戦結果                      ・2試合実施 伊藤忠VS三井物産⇒伊藤忠勝利により1部へ昇格。三井物産⇒2部へ降格。                      ・豊通VS兼松 豊通勝利⇒入れ替え無。                      ・1部のチーム数が6チーム。【三菱商事・岩谷産業・住商・豊通・伊藤忠・双日】                      ・2部のチーム数が10チーム。【三井物産・兼松・丸紅・JFE商事・蝶理・住金・日本ユニシス・阪和興業・日立ハイテク・長瀬産業】</p> <p>■提出物状況                      ○MC報告書(豊通/杉浦)                      ・11月30日 三井物産VS住商 (MC担当:住金)                      →期日通り提出も1点不備。得点者入力方法間違い。</p> <p>※MC報告書に関する意見                      ・記入項目が多い。ミスは起きにくいだが簡略化の検討余地あり。(三菱商事/薬師寺)                      ・格段にやり易くなり、フォーマット修正必要なし。(日立ハイテク/畑山)</p> <p>○チームデータ提出状況整理(日本ユニシス/嘉陽)                      ※第6回目 伊藤忠提出物に生年月日欄、提出日に不備あり。                      →ミスをしないために、各社どのように取り組んでいるか?                      ・最初の提出時に注意。3人で回してチェック。(兼松/小谷)                      ・過去作成した際の経験を活かして1人で入念にチェック。(住金/遠西)                      ・1人で作成している。完成の差は経験から来る。(阪和/酒井)</p> <p>○蜘蛛の巣グラフ(双日/中村)                      ・不備や変更点あれば要申請→訂正〆切1月末</p> <p>■チャンピオンズカップ(住商/望月)                      実施日: 1回戦 1月25日(土) 準決勝 2月1日(土) 決勝/3位決定戦 2月8日(土) 【場所】つくばアントラーズフットサルクラブ                      1部 岩谷産業・双日・住商・豊通・丸紅                      2部 兼松・伊藤忠・住金                      ※参加費用:1チーム1万円                      振込〆切は1月24日(金)まで                      ・例年グラウンド代金などはスポンサーにて支払われているが、今年度は商社リーグの運営費にて賄うことに決定。                      ・修正点あり。→決勝の審判は準決勝の敗者。</p> <p>～チャンピオンズカップにてマネージャーズミーティングの試験的導入に至った経緯～                      ・MC報告書のクオリティの低さが問題なのは。(双日/塙)                      ・1試合目と2試合目の間にMC報告書のチェックは忙しくて試合に向けてアップが出来ない。(丸紅/榑原)                      ・試合当日に完了させるのがベター。翌日だと仕事に支障が出ることもある。かつては見直しが必要なクオリティの低さだった。                      →試合会場の不備、ミス等々をチェックし、仕上げる状態が理想。</p> <p>・各チーム代表者チェック後に不備に気付いた際の責任の所在は?(豊通/杉浦)                      →厳格すぎるとペナルティに縛られて楽しめなくなるのでそこまで追求する必要はないと考える。(双日/中村、役員会/北川)</p> <p>・チャンピオンズカップにおいてMC報告書(修正版)の導入について。                      →住商より提案があったもの。導入は問題ないとの役員会判断であり、実務について住商-豊通(MC報告書担当)にて調整。</p> <p>■商社リーグ合宿                      ・会議後、役員会(横田)より詳細について全体連絡。2週間を目処に、各チームに参加人数の連絡をしてもらう。                      ・宴会の仕切りは三菱商事の予定だったが、東京カップが勝ち進んだ場合、合宿と日程が重なるため、参加は困難。                      →双日が代理で幹事を担当。</p> <p>■表彰式に関して(担当:日本ユニシス)                      ・例年は年度末に開催していたが、本年度は予算不足のために来年度に持ち越し。</p> <p>■来年度副幹事チームの選定に関して                      ・例年は表彰式で決定するが、今年度は幹事会を開催し、フェアな方法にて決定する方針。</p>